

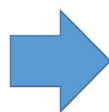
番号	事業名	地区名	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	検討会での意見	処理方針	新規・計画変更・軽微地区の区別
1	農山村地域復興基盤総合整備事業 農地整備事業（経営体育成型）	栃窪	区画整理工 A=49.2ha	水路	・多自然型排水路の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
2	農山村地域復興基盤総合整備事業 農地整備事業（経営体育成型）	深野南	区画整理工 A=91.0ha	水路	・多自然型排水路の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
3	農業水路等長寿命化・防災減災事業 防災減災対策（ため池整備）	洞山	ため池改修工 一式	ため池	・低騒音、低振動等の重機の使用	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
4	農業水路等長寿命化・防災減災事業 長寿命化対策（水利施設整備）	日下石	樋門施設更新工 N=3門	漁港	・汚濁防止膜の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
5	農村地域防災減災事業 （農業用河川工作物等応急対策事業）	慶徳	旧堰撤去 一式	水路	・汚濁防止膜の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
6	農村地域防災減災事業 ため池整備事業	泥布沢	ため池改修工 一式	ため池	・小さなため池を作り、避難場所を設置 ・汚濁防止膜の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
7	農業水路等長寿命化・防災減災事業 防災減災対策（ため池整備）	小谷	ため池改修工 一式	ため池	・小さなため池を作り、避難場所を設置 ・貴重な植物の移植	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
8	農業水路等長寿命化・防災減災事業 長寿命化対策（水利施設整備）	福島	排水路工 L=890m	水路	・貴重な植物の移植 ・多自然型排水路の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
9	農業水路等長寿命化・防災減災事業 長寿命化対策（水利施設整備）	会津宮川	パイプライン更新 L=200m	水路	・貴重な植物の移動	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	新規地区
10	農山漁村地域整備交付金 農業集落排水事業（機能強化）	片平	集排設備更新 N=1式	—	※1	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	軽微地区※2
11	農山漁村地域整備交付金 農業集落排水事業（機能強化）	古殿	集排設備更新 N=1式	—	※1	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	軽微地区※2
12	農村地域復興基盤総合整備事業 情報基盤施設整備	請戸川	水管理システム再整備 N=34箇所	—	※1	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	軽微地区※2
13	農業水路等長寿命化・防災減災事業 長寿命化対策（水利施設整備）	鍋沼	水管理システム改修 一式	—	※1	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	軽微地区※2
14	農村地域復興再生基盤総合整備事業 （農地防災事業（ため池等整備事業））	うつろ第4 分水路地区	水路工 L=2884.6m	水路	・スロープ付水路の設置	・環境配慮内容について了解	・計画どおりの実施	計画変更地区

※1 施設内の機器類の更新及びポンプ設置のため、環境への影響は軽微なことから配慮は特になし

※2 工事内容が機器更新等の環境への影響が軽微な地区

○検討委員からの主な意見

- ・生物調査について、幅広い時期の検討が必要。
- ・水路に石を置くだけでも、生物の隠れ場所となるので検討して欲しい。
- ・工事中、後でも引き続き、生物調査を行って欲しい。



○今後の対応

- ・幅広い時期や適切な時期を検討し、可能な限り、生物調査をします。
- ・施工予定管理者と相談し、水路の一部で実施します。
- ・施工業者と情報共有を図り、工事中やその後も生物モニタリング調査を行います。
- ・次年度以降の福島県農村整備環境技術検討会（現地調査会）で実際の効果を確認します。